MITSUBISHI ELECTRIC

三菱ふとん乾燥機 家庭用

取扱説明書

形名

エー ディー エックス エル エス

AD-X70LS

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は大切に保存してください。

この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

製品登録のご案内

三菱電機のウェブサイトで「製品登録」いただくと、製品に関するお役立ち情報をメールやウェブサイトでご紹介します。

三菱電機製品登録 検索

〈特長〉

- **ブーツ乾燥アタッチメント**
  革ブーツも清潔に乾燥できます。
- **マルチドライ Wサイズマット**
  ☆シングルサイズのふとんから、ダブルサイズのふとんまで効率的に乾燥できます。
  ☆ふとん・まくら乾燥、衣類乾燥、小物乾燥、1枚のマットで3とおりの使い方ができます。
- **プラチナ抗菌フィルター**
  プラチナの力でキャッチした菌を抗菌します。
- **足元暖房（ふとんあたため）**

もくじ

ページ

使うまえ

安全のために必ずお守りください…2
故障や破損を防ぐためにお守りください…3
各部のなまえとはたらき……4
- 本体、付属品
- 操作部

知っておいていただきたいこと…6
- 乾燥マットのふくらみかた
- 綿・羊毛・羽毛以外のふとんのとき
- 念入りにまくらとふとんを乾燥するとき
- 子ども用（小さい）のふとんのとき
- 床面が湿るとき
- ベッドで乾燥するとき

使いかた

ふとん・まくらを乾燥する……7
おやすみ前に足元を暖房する……8
ダニを退治する……9
衣類を乾燥する……10
洗濯小物を乾燥する……11
ブーツ・くつ・長ぐつを乾燥する…12
かたづける（乾燥マットのたたみかた）…13

こんなとき

お手入れする……13
故障かな？と思ったら……14
保証とアフターサービス……15
仕様……裏表紙
消耗部品……裏表紙

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。

注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止

分解禁止

風呂・シャワー室での使用禁止

指示を守る

ぬれ手禁止

水ぬれ禁止

電源プラグを抜く

高温注意（本体表示）

発火注意（乾燥マット表示）

警告

運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない
（ペットなども入れない
吹出口やホースにも触らない）
やけどの原因になります。
禁止

お子さまだけで使ったり、幼児の手の届くところに置かない
感電・やけどの原因になります。
禁止

吸込口や吹出口をふさいだり、金属物などの異物を入れない
感電や異常過熱による発火の原因になります。
禁止

油類が付着した衣類を乾燥しない
（食用油、機械油、ドライクリーニング油、ガソリン、ベンジン、シンナー等が付着した衣類など）
自然発火や引火の原因になります。
禁止

分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へご連絡ください。
分解禁止

水をかけたり、水につけたりしない
感電・ショートの原因になります。
水ぬれ禁止

屋外や湿気の多い風呂やシャワー室などで使わない
感電や漏電による火災の原因になります。
使用禁止

電源コードを傷つけない
（傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、重いものをのせない、はさみ込まない、加工しない）
破損して火災・感電の原因になります。
禁止

傷んだ電源プラグやコード、差し込みのゆるいコンセントを使わない
感電・ショート・発火の原因になります。
禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
感電・ショート・発火の原因になります。
ぬれ手禁止

交流100Vのコンセントを使用する
感電・ショート・発火の原因になります。
交流100V

電源プラグの根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全な場合、感電や発熱による発火の原因になります。
確実に差込む

定期的に乾いた布で電源プラグのほこりを取る
ほこりがたまると湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
ほこりを取る

電源プラグを抜いてからお手入れする
感電の原因になります。
抜く

異常・故障時には、直ちに使用を中止する
- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体のケースが変形していたり、異常に熱い。
- その他の異常がある。

火災・感電・けがの原因になります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、販売店にご連絡ください。

注意

電気毛布やあんかなど、他の熱機器と併用しない
火災の原因になります。
禁止

本体をふとんの中に入れない
火災の原因になります。
禁止

カバーをはずしたまま運転しない
火災の原因になります。
禁止

ホースやふたを持ってぶらさげない
落下して、けがや床が破損する原因になります。
禁止

引火性のものの近くで使わない
（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）
火災の原因になります。
禁止

水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない
感電の原因になります。
禁止

収納時に電源コードを無理に押し込まない
破損して火災・感電の原因になります。
禁止

電源プラグを持って抜く
電源コードを引っ張ると、破損して感電やショートの原因になります。
電源プラグを持つ

使い終わったら、電源プラグを抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
抜く

使うまえ

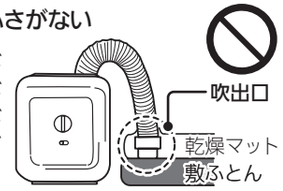
故障や破損を防ぐためにお守りください

このふとん乾燥機は家庭用です。ふとんの乾燥、付属品の使用目的以外の用途や業務用には使用しないでください。

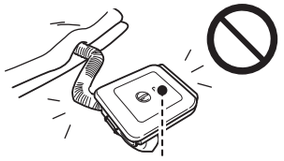
- ホースを収納したまま運転しない
- ホースを強く引っ張らない

- 暖房機の近くで使わない
- 殺虫剤や消臭剤などをかけない
- 防水シーツを敷いたまま運転しない

吹出口を垂直に立ててふさがない
ふさぐと「乾燥マットがふくらまない、ふとんが暖まらない、安全装置がはたらいて動かない」などの原因になります。



本体を寝かせたまま使わない
吸込口をふさぐと「安全装置がはたらいて動かない」または故障原因になります。



各部のなまえとはたらき

本体

〈正面〉

乾燥マット
（本体の中に入っています）

ホース（伸縮します）

収納部 P13

操作部 P5

吹出口

電源コード

電源プラグ

〈背面〉

取っ手　ふた

〈ふたの開けかた〉

吸込口

プラチナ抗菌※
フィルター
（●フィルターは
はずせません
●お手入れは P13）

カバー

※<試験機関>一般財団法人 ボーケン品質評価機構（旧名称 財団法人 日本紡績検査協会）<試験方法>JIS L1902（菌液吸収法）による。<試験結果>99%以上抑制。（18時間後）<抗菌の方法>ネットフィルターに抗菌成分を練り込み。実使用環境下での効果とは異なります。

付属品

乾燥マット１枚（本体の中に入っています）

〈表面〉

ラベル

ベルト：2箇所（面ファスナー付）
（使用しないときは、面ファスナーでとめてください）

とめた状態

ホース差込口
（面ファスナー付）

まくらポケット

ラベル
（使用するときのマットの面を表示しています）

かけふとん側
（この面を上にしてご使用ください）
●洗濯小物を乾燥するとき
この面を外側に折ってご使用ください。
マットのお手入れ
中性洗剤を入れたぬるま湯で軽く押し洗い

〈裏面〉

通気口：4箇所

衣類乾燥用ホース差込口
（面ファスナー付）

ブーツ乾燥
アタッチメント１個
P12

操作部

夏コース 温風→送風 運転
（運転終了の約30分前に自動的に温風→送風に切換わります。夏場などふとんの乾燥+熱気取りにご使用ください。）

冬コース 温風 運転
（運転終了まで温風が出ます。冬場など寒い時期にふとんを暖かくしておやすみになりたいときご使用ください。）

タイマー

ブーツクリーニング
AD-X70LS

夏　冬

切　あたため　綿・羊毛・羽毛　60　ダニ退治　ランドリー ブーツ（革・合皮）　120　切　送風　ブーツ（革・合皮）　20

ブーツ・くつを乾燥する P12

ふとん・まくらを乾燥する P7

足元を暖房（ふとんあたため）する P8

ふとん・まくらを乾燥する P7

ダニを退治する P9
※羊毛・羽毛ふとんにもお使いいただけます。

衣類や洗濯小物を乾燥する P10・11

ブーツ・くつ・長ぐつを乾燥する P12

切換スイッチ

（ふとん乾燥、足元暖房、ダニ退治、洗濯小物、衣類乾燥、くつを乾燥するとき）

ふとん・ランドリー　ブーツ（革・合皮）

温風が出ます。ただし、タイマーが夏コースの時は、運転終了の約30分前から送風に切換わります。

（熱に弱い革・合皮・ビニール製のブーツ・くつを乾燥するとき）

ふとん・ランドリー　ブーツ（革・合皮）

送風になります。
※温風は出ません。

タイマーを合わせるときは

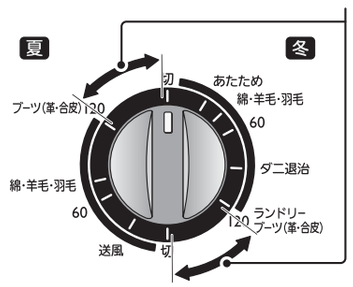
次のように合わせてください。タイマーの特性上、正常に動作しない場合があります。

- 冬コースで使うときは、一度タイマーを冬コースの「切」に戻してから合わせてください。
- 夏コースで使うときは、一度タイマーを夏コースの「切」に戻してから合わせてください。
- 「あたため」または「送風」以下の時間で使うときは、一度タイマーを「60」に回してから合わせてください。

運転時間は…

- 表示以外の位置でもセットできます。
- 50Hzの地域では運転時間が長めに、60Hzの地域では運転時間が短かめになります。

- 下記の矢印の間では、合わせないでください。

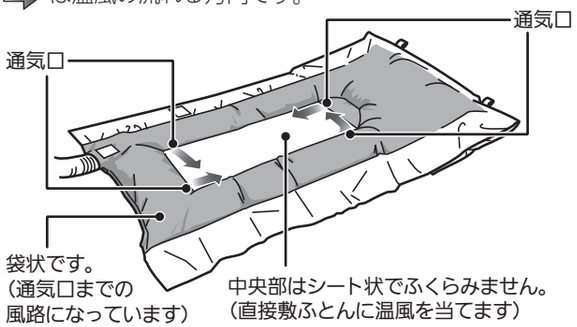


知っておいていただきたいこと

ご使用の前に、このふとん乾燥機について知っておいていただきたいことを説明しています。

乾燥マットのふくらみかた

■の部分に温風が流れてふくらみます。
⇨は温風の流れる方向です。



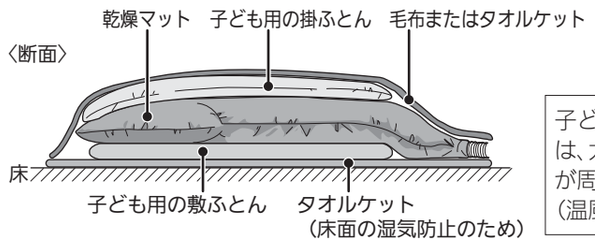
綿・羊毛・羽毛以外のふとんのとき

- 本機は、約60℃（室温20℃）の温風が出ます。素材の耐熱温度を確認してください。
- 機能性寝具（低反発素材など）は、温度により機能をそこなう場合があるので、寝具メーカーに確認してください。

念入りにまくらとふとんを乾燥するとき

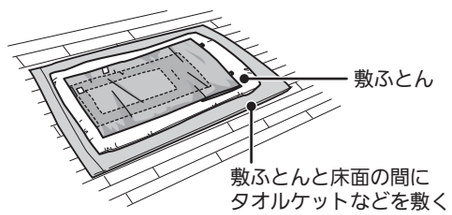
乾燥の途中で、まくらの表裏を入れ替えます。その際、乾燥マットの頭側と足元側を入れ替えることで、より効果的に乾燥できます。

子ども用（小さい）のふとんのとき



子ども用のふとんなど乾燥マットより小さなふとんは、大きな毛布やタオルケットをかけて乾燥マットが周囲から見えないようにしてください。
（温風が周囲へもれず効率のよい乾燥ができます。）

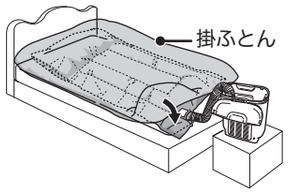
床面が湿るとき



下記のような場合は、運転中に床面が湿る場合がありますので、敷ふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてください。
→運転が終わったら、タオルケットは取り除いてください。
・床面がフローリングやクッションフロアなど
・湿度が多い梅雨時期や冬場など
・湿気の多いふとん（長い間、使っていないふとん）

ベッドで乾燥するとき

ホースが届かないときは、安定のよい台などに載せる。



お知らせ

- おねしょや雨等で濡れたふとん、飲み物などをこぼしたときは、完全には乾燥できません。
- 運転中は、サーモスタット（温度制御装置）で断続的に送風運転を行なうことがあります。また、サーモスタット動作時には「カチッ」という音がします。異常ではありません。P14
- ふたを無理に開けると、はずれたり、破損することがあります。

はずれたときは P14

お願い

- ふとん内の湿気は、室内に放出されますので、こまめにお部屋の換気をしてください。
- 吸込口は、壁などから15cm以上離してください。
- 床面（たたみなど）のカビ防止のため、敷ふとんは同じ場所に敷いたままにしないでください。

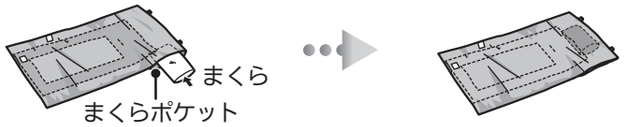
ふとん・まくらを乾燥する

付属の乾燥マットを使って綿・羊毛・羽毛ふとん、ダブルサイズのふとんを乾燥させることができます。こまめにふとん乾燥をすることで、ダニの繁殖防止になります。まくらは乾燥と同時にダニ退治をすることもできます。

1 ふたを開け、電源コードと乾燥マットを取り出す

2 敷ふとんの上に乾燥マットを広げる

3 まくらをまくらポケットに入れる

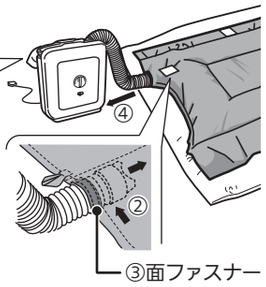


お願い
まくらを入れた状態で、乾燥マットを持ち上げたりしないでください。
→乾燥マット破損の原因。

4 乾燥マットにホースを差し込む

①乾燥マットにホースを差し込む
②ホースを端に寄せる
③面ファスナーをしっかり閉める
④本体をできるだけふとんから遠ざける

お願い
吹出口をふさがないでください。P3



5 掛ふとんをかけ、電源プラグを差し込む

乾燥マットのはみ出しや折れ曲がりのないようにする
→ふとんが乾燥しにくくなったり、安全装置がはたらく場合があります。

6 切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にし、タイマーを「綿・羊毛・羽毛」に合わせる

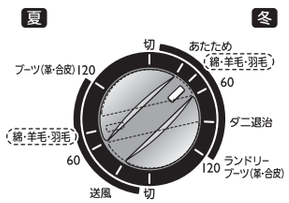
季節に合わせて使い分けてください。P5
- 冬コース（温風:約45分）
- 夏コース（温風:約45分+送風:約30分）

ふとんの重さで乾燥マットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。

切換スイッチ

お知らせ
切換スイッチが「ブーツ」側になっていると温風が出ません。

タイマー



7 運転が終わったら 電源プラグを抜き、かたづける P13

⚠ 警告
運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない（ペットなども入れない。吹出口やホースにも触らない）→やけどの原因。

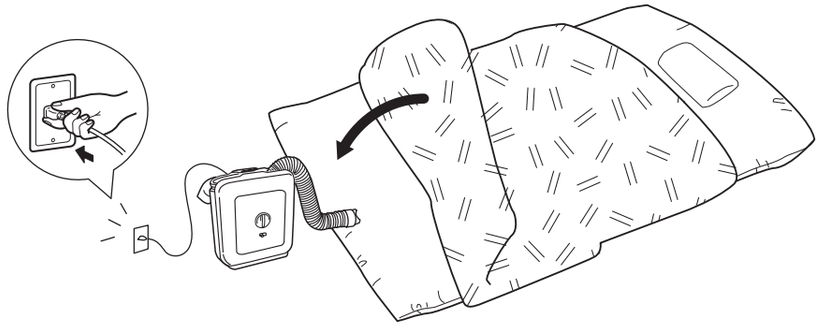
おやすみ前に足元を暖房する

乾燥マットを使わずに、おやすみ前にふとんの足元などをあたためることができます。

約30分

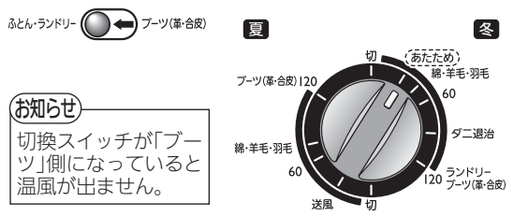
1 敷ふとんと掛ふとんの間にホースをはさみ、電源プラグを差し込む

本体をできるだけふとんから遠ざける



2 切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にし、タイマーを「あたため」に合わせる

切換スイッチ　タイマー



タイマーを合わせるとき
- 一度タイマーを「60」に回してから合わせてください。
- 運転時間は約30分ですが、室温が低い場合は時間を長めにしてください。

お知らせ
切換スイッチが「ブーツ」側になっていると温風が出ません。

3 運転が終わったら 電源プラグを抜き、かたづける P13

⚠警告　運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない（ペットなども入れない。吹出口やホースにも触らない）→やけどの原因。

ダニを退治する

運転時間は、片面約90分、両面で約180分かかります。
あらかじめ軽めのふとんまたは毛布を用意してください。

約90分～約180分

ダニ退治の効きめ
- ダニは乾燥状態に弱いので、こまめにふとん乾燥してください。P7 ダニの繁殖防止になります。
- 温風が届きにくい所や冬場など室温が低いときは、ダニを十分に退治できない場合があります。

1 ダニ退治するふとんを乾燥マットに巻きつける

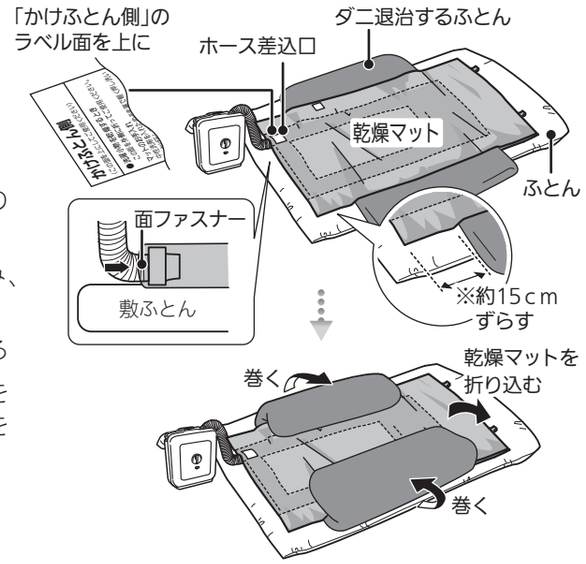
①ふとん→ダニ退治するふとん→乾燥マットの順に敷く

※乾燥マットはダニ退治するふとんの端から約15ｃｍずらして敷く

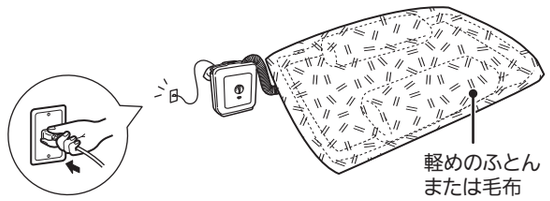
②ホース差込口にホースを差し込み、面ファスナーをしっかり閉める

③本体をできるだけふとんから遠ざける

④乾燥マットにダニ退治するふとんを巻き、はみ出した乾燥マット部分を折り込む

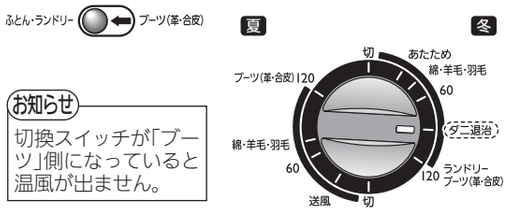


2 ふとんをかけ、電源プラグを差し込む



3 切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にし、タイマーを「ダニ退治」に合わせる

切換スイッチ　タイマー



お知らせ
切換スイッチが「ブーツ」側になっていると温風が出ません。

4 片面が終わったら ダニ退治するふとんを裏返して再び*1*～*3* をする

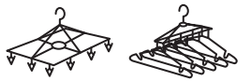
5 終わったら 電源プラグを抜き、かたづける P13

ダニ退治の後は…
- ダニの死がいやフンもアレルギー疾患の誘因になりますので、掃除機で取り除いてください。

衣類を乾燥する

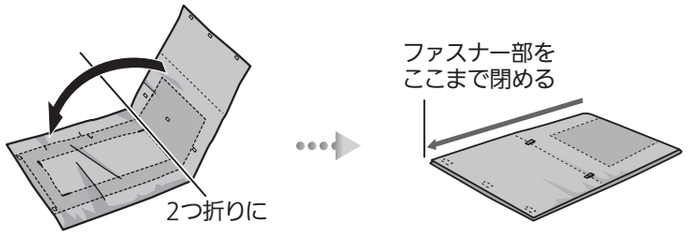
乾燥マットとお手持ちのハンガーを使って衣類を乾燥させることができます。運転時間は、約120分です。

幅82cm×奥行42cmまでの各種ハンガーが使えます。

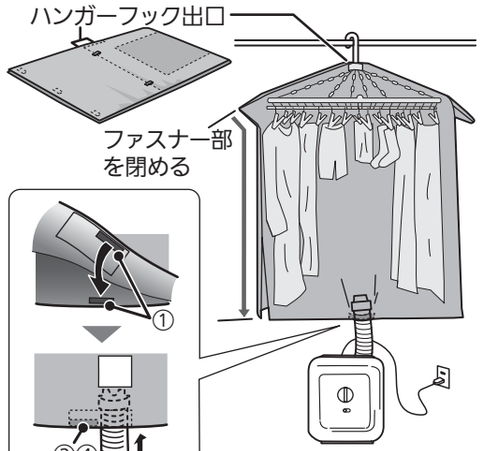


1 面ファスナー（3箇所）をはずして、乾燥マットを広げる

2 2つ折りにしてファスナーを閉める



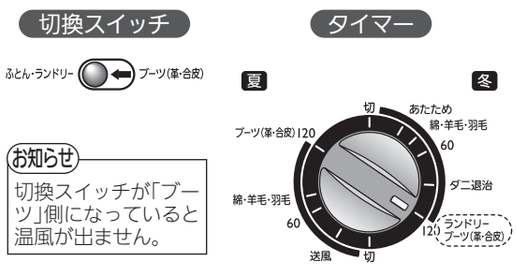
3 乾燥マットをハンガーにかけ、脱水した洗濯物を干してファスナーを閉める



4 ホース接続部を面ファスナーでとめ、電源プラグを差し込む

①乾燥マット内側の黄色い面ファスナーどうしをとめる。
②ホース差込口の白い面ファスナーをはがす。
③ホースを差込んで端に寄せる。
④白い面ファスナーを閉じて、ホースを固定する。

5 切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にし、タイマーを「ランドリー」に合わせる



乾きが悪いとき

脱水方法や室温・湿度・衣類の材質によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度乾燥してください。

お知らせ

切換スイッチが「ブーツ」側になっていると温風が出ません。

運転が終わったら

6 電源プラグを抜いて衣類を取り出し、かたづける P13

乾燥のめやす

＜乾燥する衣類の例＞

Yシャツ	……2枚
Tシャツ	……3枚
フェイスタオル	……3枚
ハンカチ	……3枚
トランクス	……3枚
くつした	……3足

このセットで約120分

脱水機で5分脱水し、室温20℃、湿度60～80%で乾燥した時間です。

衣類乾燥のコツ

- 脱水機で十分脱水し、しわを伸ばしてハンガーにかける
- 丈の短い衣類はハンガーの中央に、丈の長い衣類はハンガーの両端にかける
- 厚手のものと薄手のものを分けて乾燥する

お願い

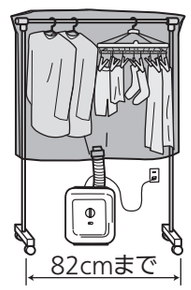
- ハンガーを不安定な場所にかけないでください→落下の原因。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

⚠ 警告

- 吹出口を洗濯物でふさがない→異常過熱により火災の原因。
- 油類が付着した衣類を乾燥しない→自然発火や引火の原因。

こんな使いかたもできます

市販のハンガーとハンガーラックを使うと、下図のような干しかたもできます。

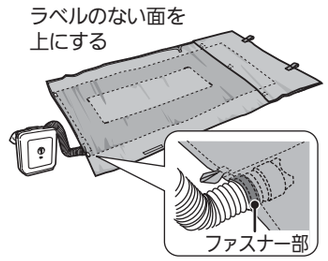


洗濯小物を乾燥する

乾燥マットを使って、洗濯小物を乾燥させることができます。運転時間は、約120分です。

1 ホースを差し込む

吹出口がかくれるまで差し込み、ファスナー部をしっかり閉める



乾燥のめやす

＜乾燥する衣類の例＞

Tシャツ	……2枚
ハンドタオル	……3枚
トランクス	……4枚
くつした	……4足

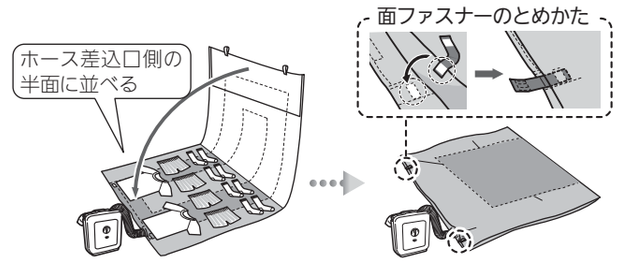
このセットで約120分

脱水機で5分脱水し、室温20℃、湿度60～80%で乾燥した時間です。

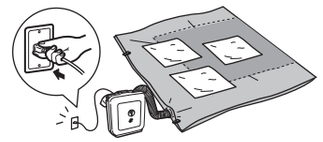
衣類乾燥のコツ

脱水機で十分脱水し、しわを伸ばす

2 乾燥マットの上に脱水した洗濯小物を並べ、2つ折りにして面ファスナー（2箇所）をとめる



3 薄手の洗濯小物を乾燥マットの上に並べ、電源プラグを差し込む



お願い

- 熱に弱く、縮みやすい綿や麻素材、ニット類などは、ホース差込口から離れた位置に並べてください。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

⚠ 警告

- 吹出口を洗濯物でふさがない→異常過熱により火災の原因。
- 油類が付着した衣類を乾燥しない→自然発火や引火の原因。

4 10ページの手順5～6を行なう

乾きが悪いとき

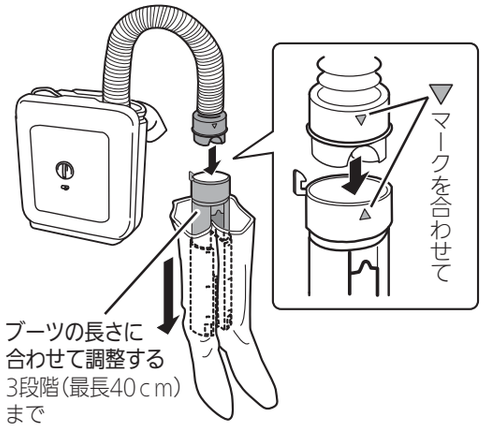
洗濯物の折りたたみ部や床面と接触する面は、乾きにくい場合があります。たたみかたや置く位置などを変えながら、乾燥してください。

ブーツ・くつ・長ぐつを乾燥する

付属のブーツ乾燥アタッチメントを使って、ブーツを乾燥させることができます。
運転時間は、約120分です。

1 ブーツ乾燥アタッチメントまたは吹出口のみをセットする

ブーツ・長ぐつを乾燥する



くつを乾燥する

早く乾燥させるコツ

- ぬれたブーツ・くつ・長ぐつは、乾いた布で水分を取ってから乾燥させる
- 運動ぐつのひもは、結び目をゆるめて、くつの内側に入れる

2 電源プラグを差し込む

3 ブーツ・くつ・長ぐつの素材と種類に合わせて、切換スイッチとタイマーを合わせる

素材と種類	切換スイッチ	タイマー
熱に弱いもの(革・合皮・ビニール製品)	ふとん・ランドリー → ブーツ(革・合皮)	120 ランドリー ブーツ(革・合皮)
その他(運動ぐつ・上ばきなど)	ふとん・ランドリー ← ブーツ(革・合皮)	
その他(長ぐつなど)	ふとん・ランドリー ← ブーツ(革・合皮)	60

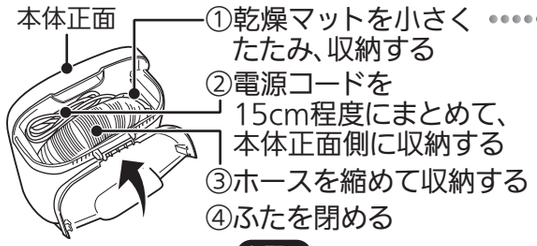
お願い

- ブーツ・くつ・長ぐつのぬれ具合や種類・素材、室温・湿度によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度乾燥してください。
- 革・合皮・ビニール製のブーツ・くつ・長ぐつは温風をあてると変形・変色する場合があります。必ず切換スイッチを「ブーツ」側にしてください。
- ブーツ・くつ・長ぐつ乾燥時、消臭スプレーや防水スプレーを使用しないでください→故障の原因。

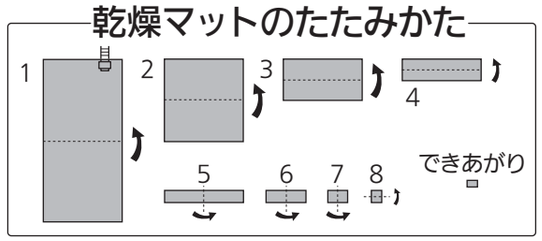
4 運転が終わったら 電源プラグを抜き、かたづける P13

かたづける

乾燥マットをホースにつけたままでも収納することができます。



乾燥マットのたたみかた



お願い
電源コードを収納してからふたを閉めてください。

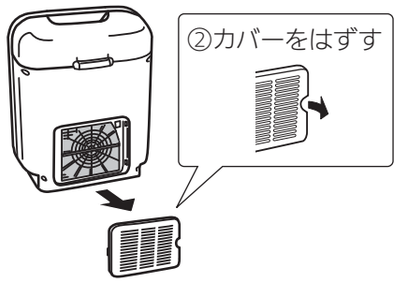
お手入れする

⚠警告 電源プラグを抜いてからお手入れする →感電の原因。

吸込口

お掃除(月に1回程度)

吸込口が目詰まりしたり、汚れたまま使用を続けると乾燥しにくくなり、故障の原因になります。カバーや吸込口のほこりを掃除機で吸い取ってください。



③フィルターの汚れをブラシ付ノズルなどで吸い取る
(フィルターははずせません
破れないように注意してください)

④カバーを元どおりに取りつける

本体・付属品

本体、ブーツ乾燥アタッチメント

中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭く

お願い
アルコール・シンナー・ベンジンなどで拭かないでください。
→変色や変質の原因。

乾燥マット(半年に1回程度)

お手入れの程度は使用状況によって異なります。
静電気が発生する場合もお手入れしてください。

①ぬるま湯に中性洗剤を入れて軽く押し洗いする

②洗剤が取れるまで十分すすぐ
③静電気防止のため柔軟仕上剤を入れて仕上げ洗いする
④かげ干しする

お願い

- 長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。
  - ・洗濯機は使わない
  - ・漂白剤は使わない
  - ・アイロンがけはしない
- 乾燥マットは、十分乾かしてから使用してください。
- 乾燥マットは消耗部品です。消耗した場合は、交換してください。裏表紙

故障かな？と思ったら

※必ずタイマーを「切」にし、電源プラグを抜いてから点検してください。

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

現象（症状）	原因の確認	処置（操作）方法
●運転できない ●風が出ない	●電源プラグが確実に差し込まれていますか？ ●タイマーが「切」になっていませんか？	●電源プラグを差し込み直す ●タイマーを合わせる P5
●温風が出ない ●温風が出たり止まったりする	●運転中は、サーモスタット（温度制御装置）で断続的に送風運転を行なうことがあります。また、サーモスタット動作時には「カチッ」という音がします。異常ではありません。	
	●切換スイッチが「ブーツ」側になっていませんか？ ●次のような状態になっていませんか？ ①乾燥マットがねじれていませんか？ ②ふとんを複数枚かけていませんか？ ③吸込口が汚れていませんか？ ④吸込口をふさいでいませんか？ （壁などから15cm以上離してください。）	●切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にする P5 ●下記をご参照ください ①乾燥マットのねじれを直す ②敷・掛ふとんを1枚ずつにする ③吸込口をお手入れする ④ふさいでいる原因を取り除く P13
●ふとんが乾燥していない ●乾燥マットがふくらまない	●切換スイッチが「ブーツ」側になっていませんか？ ●乾燥マットにホースが確実に差し込まれていますか？ ●乾燥マットがねじれていませんか？ ●ふとんを複数枚かけていませんか？ ●吸込口が汚れていませんか？	●切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にする P5 ●ホースを差し込み直す P7 ●乾燥マットのねじれを直す ●敷・掛ふとんを1枚ずつにする ●吸込口をお手入れする P13
	●ふとんの重さで乾燥マットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。	
衣類または洗濯小物が乾燥していない	●切換スイッチが「ブーツ」側になっていませんか？ ●衣類または洗濯小物をたくさん乾燥し過ぎていませんか？ ●乾燥マットにホースが確実に差し込まれていますか？ ●洗濯小物以外の洗濯物を乾燥させていませんか？ ●丈の長い衣類などで吹出部がふさがれていませんか？ ●吸込口が汚れていませんか？	●切換スイッチを「ふとん・ランドリー」側にする P5 ●何回かに分けて乾燥させる P10・11 ●ホースを差し込み直す P10・11 ●小物を乾燥させる P11 ●丈の長い衣類などは、折り曲げて乾燥させる P10・11 ●吸込口をお手入れする P13
ブーツ・くつが乾燥していない	●切換スイッチとタイマーの位置は合っていますか？ ●吹出口がくつに正しくセットされていますか？	●切換スイッチとタイマーの位置を合わせる P12 ●吹出口を正しくセットする P12

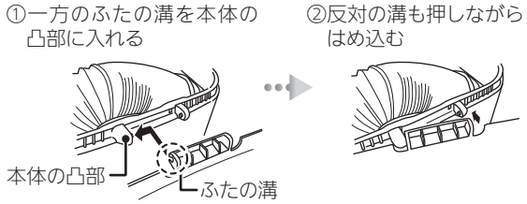
以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

当社ホームページ「よくあるご質問FAQ」もご活用ください。http://faq01.mitsubishielectric.co.jp/

ふたがはずれてしまったとき

ふたは、無理な力を加えるとはずれることがあります。はずれたときは下記の手順で取りつけてください。

- 無理な取り付け、取りはずしはしないでください。破損の原因になります。
- ふたを取り付けるときは、指などをはさまないように注意してください。



保証とアフターサービス

■保証書（別添）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年です。
保証期間でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
ただし、乾燥マットは消耗部品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、このふとん乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機　ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは（持込修理）

●「故障かな?と思ったら」（取扱説明書記載　14ページ）にしたがってお調べください。

- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●**修理料金は**
技術料+部品代（+出張料）などで構成されています。

- 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代…修理に使用した部品代金です。

●**修理部品は**
部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱ふとん乾燥機
2. 形　　名　AD-X70LS
3. お買上げ日　　年　　月　　日
4. 故障の状況　（できるだけ具体的に）

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、
各窓口 へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル　いつもサンキュー　365日
0120-139-365（無料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル　TEL 0570-077-365（有料）
ナビダイヤル　FAX 0570-088-365（有料）
フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655　FAX 03-3413-4049

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル
0120-56-8634（無料）

インターネット
http://www.melsc.co.jp

携帯電話サイト
空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
または2次元コードからアクセス。URLをメール返信します。

携帯電話・PHSの場合
ナビダイヤル　TEL 0570-01-8634（有料）
ナビダイヤル　FAX 0570-03-8634（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

K16A

こんなとき

仕様

形名		AD-X70LS
電源		交流100V　50-60Hz
消費電力		600W
電源コードの長さ		1.8m
質量	本体(乾燥マット含む)	2.9kg
寸法	本体	幅275mm×奥行160mm×高さ329mm
	乾燥マット	縦1,800mm×横1,200mm
	ブーツ乾燥アタッチメント	幅93mm×奥行72mm×高さ445mm(最長時)
付属品		乾燥マット:1枚、ブーツ乾燥アタッチメント:1個
安全装置		自動復帰式サーモスタット、モーター用温度ヒューズ 温度ヒューズ(ヒーター回路用:133℃動作、全回路用:121℃動作)
乾燥容量		ふとん乾燥時:ふとん2枚(敷ふとん・掛ふとん各1枚) 衣類乾燥時:衣類が乾燥した状態で約1.0kgまで
タイマーと運転時間		電動式タイマー　約120分

消耗部品

※お近くの三菱電機ストアか取扱店でお求めください。

乾燥マット

部品番号:M16 067 349

お客さま便利メモ (サービスを依頼されるときに便利です)

このふとん乾燥機の形名は、AD-X70LSです。

ご購入年月日	ご購入店名
年　月　日	電話　(　　)

愛情点検

★長年ご使用のふとん乾燥機の点検を!

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	●スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。 ●電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。 ●運転中に異常な音や振動がある。 ●本体のケースが変形していたり、異常に熱い。 ●その他の異常がある。		事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いてから販売店に点検・修理をご相談ください。

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295　埼玉県深谷市小前田1728−1

ZT913Z431H04